

新春を迎えて

皆様、あけましておめでとうございます。旧年中はいろいろとお世話になり、ありがとうございました。お蔭さまで無事、平成19年の初春を迎える事が出来ました。

今年、年頭に当たり、当院の医療理念にも掲げます通り『信頼と安心の医療』を実践するため、一大プロジェクトを立案しました事をご報告いたします。

内容は、患者様サイドに立った、患者様サービスの改善と、質の高い医療の実践であります。第三者医療機構(財団法人 日本医療機能評価機構)に評価していただき、皆様に愛される病院として、地域医療に貢献して行く病院創りを目指します。職員一丸となって、推進していく所存です。

益々の応援宜しくお願い致します。

理事長 河端一也

病院からのお知らせ

公費補助による、京都市在住の方へのインフルエンザワクチン接種は1月31日で終了となります。期限を過ぎてからの接種は一般の方と同じ扱いとなり、負担金額が変わります。

お済みでない方は、当院の診療時間内でお早めに予防接種をお受け下さい。

「手洗い」「うがい」は大事です！！

連日のように、テレビや新聞で「感染性(急性)胃腸炎」の話題が報道されています。

入院患者様への感染を予防する為に、少しでも症状のある



方は、面会をお控えください。また、面会の際は、すべての皆様、入室前に十分な手洗いを行っていただきますようお願い致します。

新河端病院 理念

信頼と安心の医療

1. 患者様に感動をしていただける医療を実践します。
1. 患者様に選んでいただける病院づくりを実践します。

世間を騒がせている「ノロウイルス」

この冬、ノロウイルスを原因とするおう吐・下痢などの健康被害が多発しています。以前のノロウイルスによる症状で、代表的なものは生ガキによる集団食中毒で、ヒトの小腸で増殖して引き起こされる急性胃腸炎でした。しかし最近ではノロウイルスによる急性胃腸炎は食品によるほか、水を介する場合、さらにヒト ヒトで伝播し、主に小児で流行する場合もあることが明らかになってきました。

ノロウイルスによる感染症及び食中毒の発生を防止するためには、正しい知識と予防対策等が必要です。ノロウイルスに対する正しい知識を持って、しっかりと予防しましょう！

感染予防の基本「手洗い」

ノロウイルスの感染経路は、ほとんどの場合、経口(口から体内に入ること)感染です。

日頃から食事前やトイレの後などにおいて、石けん でしっかり手を洗い予防しましょう。また、二次感染を防ぐために、ノロウイルスに感染した人の「ふん便」や「おう吐物」等には直接触れないよう、手袋を着用するなど処理には十分注意してください。処理した後は、石けん でしっかり手を洗い、うがいをしましょう。(石けんでの殺菌能力はありませんが、手についたウイルスを洗い流す効果は有効です)

ノロウイルスに感染すると？ -

潜伏時間(感染してから発症するまでの時間)は24～48時間で、主な症状は「吐き気」「おう吐」「下痢」「腹痛」で、発熱は軽度です。通常、これらの症状が1～2日続いた後、治ります。後遺症もありません。また、感染しても発症しない場合や、軽い風邪のような症状の場合もあります。ただし、幼児や高齢者など体の抵抗力が弱い人が感染すると、脱水症状を起こすなど重症になることがありますので、注意が必要です。

感染した人が排泄する「ふん便」や「おう吐物」には大量のウイルスが含まれています。下痢等の症状がなくなっても、通常では1週間程度、長いときには1ヶ月程度ウイルスの排泄が続くことがありますので、食品を取り扱う場合などには注意が必要です。

「患者さまの権利」

患者さまには次のような権利があります。

私たちはその権利を尊重するような医療を行います。

- ・ 医療を受ける権利
- ・ 知る権利
- ・ 自分で決定する権利
- ・ プライバシーを守られる権利



医療法人 医修会 新河端病院